

手話にチャレンジ Vol. 7

「手話で会話にチャレンジ」

問 障がい福祉課 (本庁第2庁舎内) ☎ 88 - 5262 ☎ 88 - 5283

「大丈夫」



みぎてゆびさき ひだりむね みぎむね じゅん あ
右手指先を左胸と右胸に順に当てます。
「できる」も同じ表現です。
自信があるときは、胸を張って表現します。

「大丈夫？」



「大丈夫」と手の動きは同じで、相手に尋ねる場合です。尋ねる表情をつけます。表情が大切です。

「手伝う」



おやゆび た ひだりて うし みぎて ひら かる
親指を立てた左手の後ろを、右手の平で軽く後押しします。
「助ける」「協力」も同じ表現です。

「ありがとう」



みぎてこゆびがわ ひだりてう かる あ おが
右手小指側を左手甲に軽く当て、拝むようにします。お相撲さんが勝って、賞金をもらう時の手刀の形の表現です。

動画配信「手話を楽しもう」

丹波市在住の聴覚に障がいのある人が出演した動画「手話を楽しもう」を配信しています。上記掲載の4つの単語と、その単語を使った会話編を紹介しています。動画を観ながら一緒に楽しく手話を覚えてみませんか。



市ホームページキーワード欄に

手話を楽しもう

検索



単語編



会話編

市内で暮らす

耳が聞こえない人に聞いてみました

「病院でのこと」

病院で名前を呼ばれますが、聞こえません。そのため、順番が後回しになったこともあります。大きな病院では電光掲示板があり、順番などが目で見て確認できるので分かりやすくなりました。一方、レントゲンやCT撮影の時、技師が離れた所から指示をするので、声が聞こえないので息を止めるなど呼吸のタイミングが分かりません。電気を点滅させて知らせてくれる病院もあります。このように目で見てわかる方法で知らせてほしいです。

耳が聞こえなくて困っている人を見かけたとき、何か工夫できることがないか考えてみましょう。

